

建設機械
で
アシタリで
社員である



**TRY
YOUR
POWER!**

What is construction machine rental?

建設機械レンタルとは？



建設機械レンタルで 九州を、日本を創る。

九州建産の主力事業は「建設機械レンタル」。建設工事に必要な機械を提供するビジネスです。みなさんには馴染みの薄い業界と思われがちですが、建設現場で使われる建機の2台に1台がレンタル機というのが現状で、実は“意外と身近”な仕事なのです。ひょっとしたらみなさんが見かけた工事現場で、すでに九州建産と出会っているかもしれません。

また、建設業の装備の大部分を引き受けている「建設機械レンタル」は、重要な社会インフラの一部といえます。安心・安全な社会と快適・便利な暮らしを支える一翼を担い、さまざまなフィールドで活躍しています。

事業フィールド



なぜ今、「建設機械レンタル」なのか？

皆さんも普段の生活中で“レンタル”という言葉を目にすることがあると思います。例えば、DVDやBlu-rayのレンタル、レンタカーと呼ばれる車のレンタルなどなど。

基本的な仕組みは全く同じです。高価な建設機械(数千万～数億円)を自社で購入することなく、**必要な機械を 必要な時に 必要な数だけ**当社からレンタルする事で工事費用を低く抑えることが出来ます。

まさに建設業界には必要不可欠な存在であり、「建設機械レンタル」無しでは、どんな工事も施工できません。

※建設機械を自社保有せず「レンタル」することの意義
建設機械を自社保持する事で発生する、資金の固定化 経年による陳腐化 保管場所の確保 事務処理の増加 税コスト負担 最終処分コスト等の数々の「デメリットを解消」し、かつ「利便性を提供」するシステムが「レンタル」です。

九州建産は コツコツと仕事に 取り組む方が成果を 発揮できる環境です。

新入社員一丸となって 成長できる社員研修。

カナモトグループ合同で同じカリキュラムを、事務系は約2週間・営業系は約3週間・技術系は約4週間にわたって研修を行います。ビジネスマナーから会社の仕組み、業界の基礎知識や機械の基本操作等を学ぶ研修制度です。



社員旅行で結束力を高めます。

2年毎に社員旅行を実施、旅行先は社員へのアンケートにより決定。2019年は、香港と沖縄でした。日頃の業務のリフレッシュでもOK。また、先輩社員との情報交換等、職種役職を超えて、色々な話ができるチャンスです。



九州建産はカナモトアライアンスグループです

九州建産会社概要

商号	株式会社九州建産
代表者	代表取締役社長 太田 新治
本社所在地	〒813-0062 福岡県福岡市東区松島3-21-7
連絡先	TEL(092)623-2323 FAX(092)623-2307
設立	1989年1月25日
資本金	7,032万円
主要株主	株式会社カナモト 日本車輪製造株式会社 株式会社クボタ建機ジャパン
売上高(2020年10月期)	38億14百万円
社員数(2020年10月時点)	151名
事業内容	◇建設機械、基礎機械、解体機械等のレンタル・販売 ◇車両、作業自動車、高所作業車等のレンタル・販売 ◇ハウス、備品、建設資材等のレンタル・販売 ◇仮設、足場工事の施工
福利厚生	各種社会保険完備、退職金制度(確定拠出年金制度)、借上社宅制度(家賃補助有り)、資格取得支援(業務に必要な資格は会社負担で取得〈運転免許を除く〉)、社員旅行(隔年実施)



私達のフィールド 【拠点所在地】

	住所	TEL	FAX
基礎・地盤改良ブロック			
① 本社(営業本部・管理本部)	〒813-0062 福岡県福岡市東区松島 3-21-7	092-623-2323	092-623-2307
福岡ブロック			
② 福岡営業所	〒811-2501 福岡県糟屋郡久山町久原 2821-1	092-931-6033	092-931-6035
③ 北九州営業所	〒808-0109 福岡県北九州市若松区南二島 1-11-20	093-791-1228	093-701-0454
④ 佐賀営業所	〒849-0301 佐賀県小城市牛津町乙柳 880-2	0952-66-0212	0952-66-0975
⑤ 熊本営業所	〒861-8045 熊本県熊本市東区小山 4-9-50	096-213-3880	096-388-6701
⑥ 鹿児島営業所	〒891-0131 鹿児島県鹿児島市谷山港 1-1-1	099-262-2626	099-262-1118
長崎ブロック			
⑦ 太宰府営業所	〒818-0131 福岡県太宰府市水城 3-6-18	092-922-9500	092-922-0808
⑧ 西営業所	〒819-0036 福岡県福岡市西区吉武 330-1	092-812-2252	092-812-2259
⑨ 松島営業所	〒813-0062 福岡県福岡市東区松島 3-26-18	092-621-5618	092-622-4419
⑩ 粕屋営業所	〒811-2221 福岡県糟屋郡須恵町旅石 423-1	092-937-5547	092-937-5548
⑪ 篠栗機材センター	〒811-2414 福岡県糟屋郡篠栗町和田 502-3	-	-
機械センター			
⑫ 長崎営業所	〒850-0042 長崎県長崎市御船町 1-3 SA 御船ビル2階	095-801-0441	095-801-0588
⑬ 大村営業所	〒856-0844 長崎県大村市溝町 408-4	0957-20-7705	0957-20-7706
⑭ 愛野営業所	〒854-0302 長崎県雲仙市愛野町乙 2314-4	0957-36-2900	0957-36-3301
⑮ 佐世保営業所	〒857-0143 長崎県佐世保市吉岡町 1461-1	0956-40-6070	0956-40-6644
⑯ 平戸営業所	〒859-4807 長崎県平戸市田平町里免 255-2	0950-57-3601	0950-57-3602
⑰ 島原営業所	〒855-0001 長崎県島原市中野町丙 2618-4	0957-65-4045	0957-65-4046
⑱ 南島原営業所	〒859-2203 長崎県南島原市有家町尾上 3163-3	0957-65-2505	0957-65-2660
⑲ 加津佐機材センター	〒859-2601 長崎県南島原市加津佐町己 2158-2	0957-76-2929	0957-76-2928
⑳ 八女総合機械センター	〒833-0006 福岡県筑後市新溝 406-1	0942-64-9181	0942-64-9182





建設機械のレンタルで街を作り、日常を創る

松島営業所 所長代理 橋本 裕一（北九州自動車整備専門学校〈現:北九州自動車大学校〉卒 2013年入社）

建設機械レンタル=社会貢献できる仕事

現在の私の主な業務は、公共工事や民間工事を受注したお客様に対して、その工事に必要な「建設機械のレンタル」を提案することです。生産性・効率性を上げるために、状況の異なる様々な現場のニーズに合致した提案を行うことで、レンタルの受注に繋がります。そのためには、お客様との信頼関係を築くことが重要となります。情報収集のために事務所や工事現場を定期的に訪問し、今後必要となるであろう機材をお客様に提案していきます。「建設機械のレンタル」を通して、私たちの生活に必要不可欠なインフラの整備や街づくりをサポートすることが出来る仕事です。

前職でも建設会社との関わりがあり、徐々に建設機械へ興味を持つようになりました。転職を考えていた時にレンタル業界のことを知ったのですが、当時は業界の知識が無かったため不安がありました。最終的には「社会に貢献できる仕事だ」と考え、入社を決めたのですが、今では街中で当社の機械を目にする、微力ながら社会に貢献できていると感じます。



信頼から生まれる“やりがい”

日頃から営業所内のコミュニケーションを大事にしています。お客様から受注した機材を出庫するためには、機材自体の準備や運送手配などの様々な工程があり、1人で出来ることは限られます。整備職、事務フロント職との協力によって、安心・安全な機材をお客様の元へ確実に納めることができます。その積み重ねがお客様からの信用となり、ひいては売上にも繋がりますので、「報告・連絡・相談」を徹底し、風通しの良いチーム力のある営業所となるように心掛けています。

入社して半年後に初めて顧客の担当を任せていただいたのですが、当時はまだ機材の知識も浅く、上司のサポートを受けながらも、売上が伸びずに悩んだ時期もありました。そこで、「トラブルがあればすぐに現場へ行く」「見積りの依頼があれば当日中に提出する」など、基本的なことを徹底しました。すると、お客様からも現場での知識を教えていただくようになり、徐々に信頼関係を築くことが出来ました。他社とも取引のあるお客様から「今後は九州建産1本にするから頼むよ」との言葉を頂いた時は、「この仕事をやり続けて良かった。今後も期待に応えられるように努力をしよう!」と思えた瞬間でした。

気軽に相談出来る環境

「レンタルの営業って難しいのかな」と思うかもしれません、建設業界や機械の知識が無くても、やる気があれば大丈夫です。私もゼロからのスタートでしたが、しっかりととした教育環境があり、職種毎に1から学べますし、日々の業務の中で壁にぶつかった時には気軽に上司に相談出来るので安心して働けます。上手下手は関係無く、たとえすぐに結果が出なくても、やる気と向上心があれば必ず良い結果として返ってくる仕事だと思います。



九州建産営業スタッフ1日のスケジュール(例)

●08:30 出社	朝礼・所内清掃	●12:00 昼食
●09:00 ミーティング	出入庫確認、メール確認など	●13:00 外回り
●10:00 事務処理	伝票起票、見積書作成など	●16:00 帰社
●11:00 外回り	取引先、担当現場を訪問	●17:00以降 退社
		日報を作成し、業務が終わり次第、退社

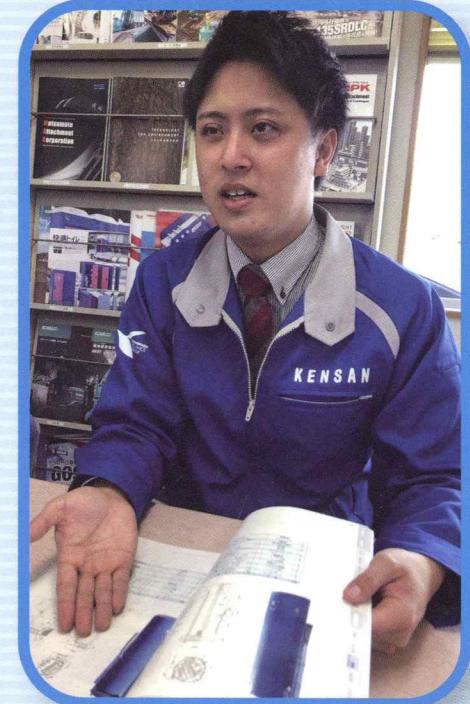
社会インフラを担う“使命感”が原動力

西営業所 営業職 上田 郁弥（九州産業大学卒2018年入社）

地道な取り組みが成長への近道

入社後、カナモトグループ合同での新入社員研修を経て営業所に配属されました。その後、約半年間に亘る整備研修とフロント研修のうち、上司や先輩の営業活動に同行し営業マンとしての基礎を学びました。弊社が取り扱うレンタル商材のアイテム数は多く、その名前や特徴を覚えることは大変でしたが、地道に自社のカタログを見て勉強しました。

1年目当時を振り返ると、お客様のご要望や上司からの指示だけを行うことで精一杯でしたが、現在では仕事に慣れるとともに専門知識も身に付いてきたことで、徐々にではありますが自らのペースと判断で業務を行えるようになりました。



これが私のモットー

失敗を恐れず、もし失敗をしても成功への糧とするために「そこから何かを得るんだ」という考えを持っています。業務を行う中で心掛けていることは、「相手の立場に立って考える」、「常に改善する意識を忘れない」の2点です。お客様の立場に立って物事を考えることで、表面上の言葉だけでは分からぬ本当に求めていることを把握しやすくなり、ご満足いただけるサービスの提供に繋がります。また、デスクワークにおいては、少しでも改善することが無いか?という意識を持ち、業務の効率化に取り組んでいます。



使命感 × 達成感 = 次への活力

営業の担当先を任せていただいた当初は、まだ知識が追いついておらず、お客様からの問い合わせへの対応が遅れることもありました。ご迷惑をお掛けすることもあったと思いますが、繰り返し訪問することで逆にお客さまから専門的なことを教えていただく機会があり、それをきっかけに関係性を構築していくこともありました。

お客様のご要望にお応えし、喜んでいただくことが増え、日々やりがいを感じています。弊社の機械は数多くの建設現場で稼働しています。大切なこともありますですが、“あの建物の建設に携わっている”ということには使命感を感じますし、ひいては達成感にも繋がっています。

入社後にしっかりと学べる環境

業界に関する知識が無くても、やる気を持って真面目に取り組める方なら全く問題ありません。カナモトグループ合同での新入社員研修では、職種毎(営業・整備・事務)に分かれた2~4週間の研修があり、仕事及び機械の基礎知識を1から学ぶことができます。

今後は、私が新入社員の時に親身になって指導していただいた先輩のような存在になりたいと考えています。これから入社してくる後輩に対して、丁寧に寄り添い、時には気さくに指導していけたらいいですね。





数値を通して会社全体を見渡す

本社業務課 斎藤 祥平（久留米大学卒2017年入社）

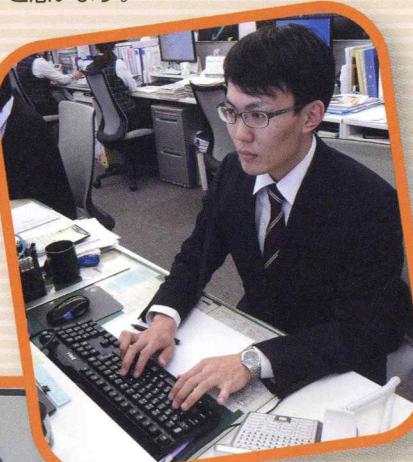
日々努力して会社の戦力に

業務課は、機械の稼働率や修理に掛かる費用などを基に、機械の導入や処分の検討をしたり、会議に必要な資料の作成を行うのが日常の業務です。パソコンが苦手だったため、入社当初は不安がありました。しかし、上司からの丁寧な指導の下、無理なく覚えることが出来ました。

年々、任せさせていただく業務も増えているので、事前に優先順位を付けて取り組むことを心掛けています。今以上に会社の戦力となれるように、今後も努力を続けて知識を深めていきたいと思います。

基礎知識をしっかりと理解できる研修

親会社のカナモトを中心としたグループ会社合同で行われる新入社員研修では、ビジネスマナーや業界の知識を学びます。新入社員研修後は、当社の営業所で約3ヶ月間、整備の研修を行いました。最初は、実際に機械に触れて整備をすることに緊張感がありました。慣れてくると面白さが出てきます。様々な機械に触ることで、名称や整備方法、使用方法を学ぶことが出来ました。貴重な経験を積むとともに、現在の業務を行う上でとても役に立っています。



オンとオフの切り替えも大事

休日は、家にいるよりもドライブや買い物に出掛けることが多いです。入社後に車を購入したので、車でしか行けないような場所に行っています。外出先で当社のレンタル機械を見つけた時は、嬉しさとともにやりがいを実感します。

「地域社会への貢献」という言葉に惹かれて…

建設機械に興味があり、それらを取り扱う業界で就職先を探していました。今後、成長の見込みがある業界であり、建設機械という大きなものをレンタルするというスケールの大きさに惹かれました。入社の決め手は、会社説明会に参加した際に聞いた「地域社会への貢献」という企業目的に強く共感し、九州で働くことで地元への恩返しができるという点に魅力を感じたからです。会社を訪問した際に、雰囲気の良さを実感したことも決め手の一つです。

安全を最優先し、技術力を磨き続ける

佐世保営業所 整備職 楠田 雅晴（久留米自動車工科大学校卒2018年入社）

日々成長を実感出来る環境

整備職の主な業務内容は、レンタル用機械の点検、整備、清掃及び出入庫作業です。現在私は、主に出庫準備を担当しています。お客様が借りられる機械に不備が無いか点検してトラックへ積み込むのですが、その際、特に取り扱い方法の説明をしっかりと行っています。同じ種類の重機であっても、メーカー毎に操作方法や注意事項が異なるため、お客様に安心・安全に使用していただくための重要な工程です。一言で「出庫準備」と言ってもその内容は多岐にわたり、大変さの中にも面白さを感じています。

また、弊社の保有機械だけではなく、故障したお客様の機械の修理も行っています。油圧ショベルから小物機械まで受け付けており、少しでも修理出来る可能性が残っていれば見積書を作成し、綿密な打ち合わせを経て修理に取り掛かります。数多くの機械に触れることが出来るため、日々整備職としてのスキルアップを実感しています。



思い描くキャリアビジョン

建設機械の特定自主検査を行うために必須である、建設機械整備技能士2級の取得を目指して勉強しています。整備職としての知識と技術を高めるために、目の前の作業を疎かにせず、上司や先輩には積極的に質問をしています。また、後輩からも背中を見られているということを意識して、信頼される存在でありたいと思います。

努力次第で広がる可能性

私がこの業界に興味を持ったきっかけは、東日本大震災や博多駅前道路陥没などの災害が発生した際、その復旧工事の現場で多くの建機が使用されているのを目撃したことです。「建設機械ってすごいな」と感じ、建機に携わる仕事がしたいと強く思いました。

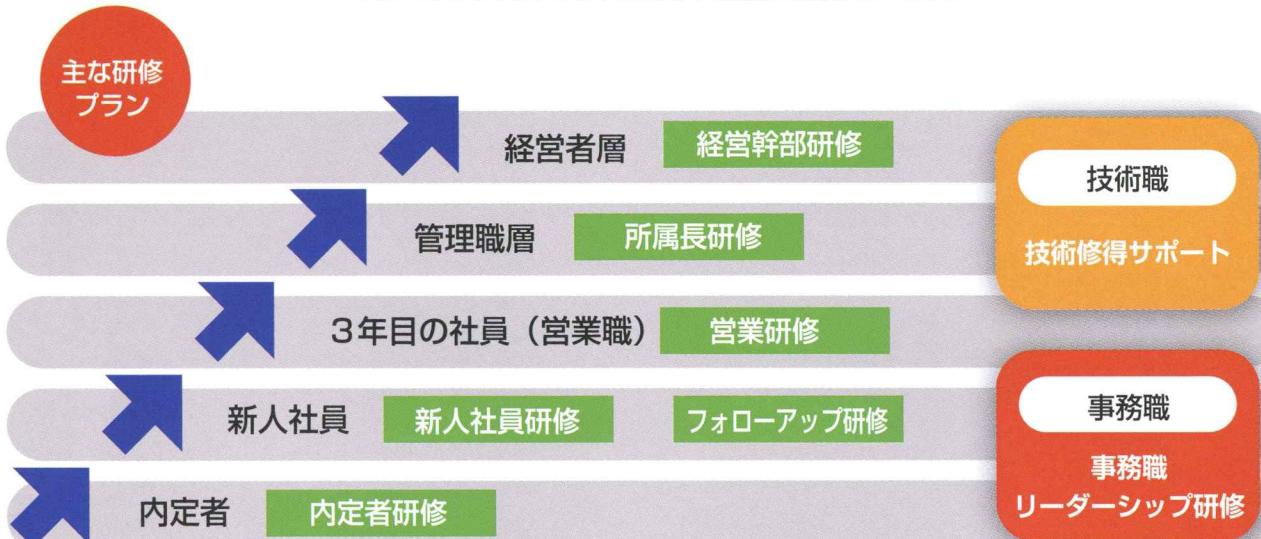
「建設機械の整備」というのは、機械いじりが好きな方にはぴったりな仕事だと思います。弊社の場合、無資格の方でもやる気を持ってコツコツと取り組んでいけば様々な資格を取得出来ますし、活躍するチャンスがあります。是非、九州建産に入社して一緒に頑張っていきましょう!



九州建産の教育制度

社員一人ひとりの成長をバックアップ

九州建産は、社員の「成長したい」という気持ちに応えるため、研修に力を入れています。
入社前の内定者研修から、職種ごとの研修、幹部候補向けのプログラムまで、
一人ひとりのキャリアプランにあわせた研修を行っています。



内定者研修

同期になる仲間とグループワークに取り組み、チームで活動することの重要性を学び、絆を形成します。



新人社員研修

会社の規則・規範、ビジネスマナー、仕事・機械の基礎知識、実務スキルの習得を図ります。営業職員・技術職員は機械の操作資格なども取得します。



フォローアップ研修

新入社員が入社後の半年間を振り返る研修。「自分が成長したこと、学習したことを同期と共有する」「チーム活動において自身の役割を認識して今後のポイントを学習する」「以後のパーソナルビジョンを明確にする」などを目的に行います。

営業研修

入社3年目の営業社員を対象とする研修で、営業活動の効率化や視点の転換など、基本の確認と見直しを図り、営業技術とサービスの向上を目指します。

所属長研修

各事業所の所長を対象に、事業所の管理スキル、部下の育成・指導、各部門との連携など管理職として求められるマネジメント能力の向上を図ります。



経営幹部研修

「幹部候補」の社員を対象として、マネジメントスキルなどの研修を実施。今後、会社の成長を担う幹部社員を育成します。

技術修得サポート

建設機械や車輌の整備に必要な資格・免許の取得を目指します。社内研修や社外での技術講習会、安全教育などへの参加も推奨し、メンテナンス技術の習得をサポートしています。なお、各種資格や検定の受験費用は会社が負担します。

事務職リーダーシップ研修

事務業務の効率化やコスト削減などを推進する実務について学び、事務職のスキル向上を図ります。

会社説明会などでよく聞かれる質問をまとめました。

Q1 入社前に必要な知識や資格はありますか？

ヤル気があれば入社後の研修でいくらでも学べます。基礎知識については、特に必要ありません。資格については、得意先へは営業車で訪問しますので、普通自動車免許が必要です。また、整備職ではマニュアルの普通免許が必須となります。

Q2 配属はどのようにして決まりますか？

ルールは本人の適性や会社の人員計画などを踏まえて配属先を決定します。本人の希望も考慮しますが、「どこで働きたいか」よりも「どんな仕事がしたいか」を優先します。

Q3 転勤はありますか？

氣合いが入る様な新規店舗開設やビッグプロジェクトへの集中対応のために必要に応じた異動・転勤はあります。しかし銀行のように3、4年おきの定期的な異動はありません。

Q4 営業ノルマはありますか？

がんばる気持ちを奮い立たせるために営業所ごとに毎月の売上目標を設定しますが、基本的に「ノルマ」はありません。社員が一丸となって営業活動に取り組み、目標に達した時の達成感は何物にも代え難いものがあります。

Q5 営業所の雰囲気を教えてください。

出勤してからの業務としてはレンタルについての問い合わせの電話対応もありますが、直接来店されるお客様対応もあり、少し賑やかな営業所が多く「活気あふれる職場」です。

Q6 残業はありますか？

ルールに従い申請書を提出し、上長の承認を受けて残業します。繁忙期や、「締め日」付近では残業する場合がありますが、短時間で効率的に終了できる様、常に各自が考えて働いています。もちろんサービス残業はありません。

Q7 育児と仕事は両立できますか？

社としてはもちろん可能です。実際に多くの女性社員が結婚後も活躍し、出産後も休暇制度をうまく活用して職場に復帰しています。

Q8 いま会社は何に力を入れていますか？

風穴を開けるために営業拠点が少ない地域への展開や、福岡地区を中心とした再開発や大型プロジェクト工事への参画、震災の復興工事支援及び豪雨を始めとした種々の災害からの早期復旧・復興支援に注力しています。



<https://k-kensan.co.jp/>

お問い合わせ先

〒813-0062

福岡市東区松島3-21-7

Tel: 092-623-2323

Email: saiyou@k-kensan.co.jp

総務人事課 採用担当



九州建産はカナモトアライアンスグループです。

株式会社カナモト(東証一部上場)の全国の営業所、
及び国内・外のアライアンスグループとのネットワークを活用し、
建設機械レンタル・新中古機売買・特自検他各種修理等、顧客の幅広いニーズにお応えします。



●グループ全体の営業拠点は500拠点【国内・海外6カ国】

2018年12月初版発行

2020年1月第2版発行

2021年1月第3版発行